

看護教育 第30巻 総目次

1989年 1—13号

(表示は、題名：筆者名、号数、開始ページ数)

●特集

看護研究の立案からパソコンによるデータ処理までの実際

科学的研究の立案と進め方：秋吉博登，1，7.
さあ、みんなで「理論」を楽しもう！——看護研究の理論的枠組み：野島良子，1，15.
研究過程における行動目的——乗り越えにくい節目を中心に：近田敬子，1，24.
看護学研究と文献の活用：森田チエコ，1，29.
看護研究における統計解析——多変量解析を中心に：早川和生，1，34.
パソコンによるデータ処理：早川和生，1，38.

助産学教育における研究教育体制の実態と改善策

岸英子・工藤美樹・高橋清子・村山郁子・中島知我子・佐々木敦子・板倉千栄子・水谷喜代子・加藤奈智子・坂本由紀子・山村智恵子・坂井明美・小木曾みよ子・三井政子・竹内美恵子・増洋・合田典子・若松かをい，2，70

座談会／看護歴史教育を考える

加藤文三・上坂良子・坂本玄子・高橋政子・名原壽子・渡部喜美子，3，134.

臨床実習指導者との連携

臨地実習の展開と連携の推移：原萃子，4，198.
臨床実習，学校と臨床の連携の具体策を探る：西元勝子，4，208.
教育評価を通して自己をふり返る——臨床実習指導者が学んだこと：藤田美津子・縄田愛子，4，216.
学校と臨床実習指導者の連携に関する一考察——臨床実習指導者会議の分析から：塚原浩子・貞広満里枝・大野陽子，4，229.

小児看護の学内実習

小児看護の学内実習のすすめ方：片田範子，5，258.
小児看護における学内実習論：兼松百合子，5，262.
神奈川県立衛生短期大学における小児看護学学内実習：瀬谷美子・山口明子・広瀬幸美，5，268.
小児看護学内実習の組み立てと目標：藤原宰江，5，275.

小児看護の学内実習のあり方——対象の抽象と具体を統合する視点から：成島澄子，5，284.

新カリキュラム

インタビュー／新しい看護婦教育カリキュラム——青木康子・伊須田栄子両氏に聞く，6，322.
インタビュー／新しい助産婦教育カリキュラム——豊島豊子氏に聞く，6，344.
インタビュー／新しい保健婦教育カリキュラム——平山朝子・山本延子両氏に聞く，6，352.
資料／看護婦等学校養成所教育課程改正案の概要：厚生省，6，363.
講演／看護教育に求めるもの——国試の改善とカリキュラムの方向：松野かほる，6，373.

精神科看護 I

精神保健法と精神科看護：桜庭繁，7，392.
看護領域における精神科看護の位置づけをめぐって：宮本真巳，7，401.
精神科看護と精神看護の方法論1——精神科看護から精神看護へ：堀部泰治・平野哲也・畠山サカエ，7，409.
精神科看護と精神看護の方法論2——精神看護から精神科看護へ：横田碧，7，414.

看護婦等養成所の運営に関する指導要領およびその手引き

保健婦養成所の運営に関する指導要領：厚生省健康政策局看護課，8，456
助産婦養成所の運営に関する指導要領：厚生省健康政策局看護課，8，461
看護婦養成所の運営に関する指導要領：厚生省健康政策局看護課，8，466
准看護婦養成所の運営に関する指導要領：厚生省健康政策局看護課，8，478
保健婦養成所の運営に関する手引き：厚生省健康政策局看護課，8，483
助産婦養成所の運営に関する手引き：厚生省健康政策局看護課，8，489
看護婦養成所の運営に関する手引き：厚生省健康政策局看護課，8，493
准看護婦養成所の運営に関する手引き：厚生省健康政策局看護課，8，493

精神科看護II

精神科看護教育に問われているもの：桜庭繁, 9, 519
精神科看護教育の特性と学生の意識——実習で変わる
学生の意識：坂田三允, 9, 526.
伝えたい精神科看護に不可欠な要素：神郡博, 9,
531.
面白い講義, 楽しい実習：柴田恭亮, 9, 536
臨床から精神科看護実習を考える：高橋克弘, 9,
540.
精神看護の基礎と問題解決能力の育成：森脇正子・石
橋照子・川津照子・9, 545.
カリキュラム改正後の精神科看護の課題を求めて——
第1回精神(科)看護実習検討会の報告：金城祥教,
9, 549.

健康と疾病意識

バイオエシックスからみた健康：石井トク, 10, 581.
日本人の疾病意識とインフォームド・コンセント：渡
会丹和子, 10, 587.

カリキュラム改正による3年制の教育課程——

教育課程一覧・時間割・臨床実習配置等の具体例：阪
本恵子, 11, 646.

医療の質を高めるPOS——第11回POS研究会 報告

特集にあたって：山本俊夫, 12, 705.
特別講演／POSの実践の教育的意義：日野原重明,
12, 707.
〔パネルディスカッション／POSと看護診断〕
看護問題に焦点をあてて——司会のことば：松本光子,
12, 717.
POSのPへのこだわり：井部俊子, 12, 718.
生きたケアにつながる看護診断：辛島佐代子, 12,
722.
滋賀医科大学におけるPOSと看護診断：坂井靖子,
12, 726.
判断力, 意思決定能力を高める看護診断：藤村龍子,
12, 730.
看護診断ができるようになるためには：中木高夫, 12,
733.
〔教育講演〕
看護学生の臨床実習におけるPOS：村田明子, 12,
735.
POSと卒前卒後教育——POS指導前後の診療記録記
載内容の比較検討：松井征男・近藤成美・吉原正博・
白浜雅司・西山雅則・福井次矢, 12, 741.
POSと電子化の可能性：辻和男, 12, 746.
POS, プライマリナーシング, 看護診断——ミシガ
ン大学看護学部と大学院での研修をふまえて：土居
洋子, 12, 752.

POSと医学教育——なぜ医師国家試験でPOMRが重
視されたのか：岩崎榮, 12, 756.

記録と監査と修正をしてこそ意味のある「POS」：山
口きよ, 12, 761.

〔ワークショップ〕

初心者のためのPOS演習：津田司, 12, 766.

POSのための卒前教育カリキュラム：平野寛, 12,
771.

プロGRESSノートの効率化：福岡誠之, 12, 776.

プロBLEMリスト：篠田知章, 12, 780.

継続ケアのためのサマリー活用：吉井良子, 12, 784.

オーディットの実際とオーデッターの育成：井部俊子,
12, 787.

POSの相談コーナー：中木高夫, 12, 790.

講演／看護診断：過去, 現在, 未来

マリア・スナイダー, 13, 807.

◎調査研究

皮下注射実施に伴う不安内容の分析——状態不安得点
と学生の反応の比較を通して：山本留美子, 1, 43.

学生の学習態度に関する研究：川野雅資・L.Flannelly
・K.Flannelly, 2, 88.

秋田県の看護学生の死のイメージに関する考察：藤井
博英・猪股洋子・越前屋良子・宮越不二子・佐々木
真紀子・辻宏子・福田幸子, 2, 105.

男子学生の臨床実習指導上の問題点と方向性：高橋久
恵・巻田すみ子・田中都智美・鈴木まゆみ, 3, 154.

学生の看護技術チェックへの取り組みとその効果：滝
内澄子・木村美佐子・大場孝代・藤田けい子・阿
部智子・菊地照代・須藤政江・中村圭子・安由美子,
3, 160.

学生の日常における生活技術調査——手指の動きの実
技を中心に：野々村典子・中川克子, 4, 234.

看護課程による実習指導における問題点：持永静代・
大下静香, 5, 291.

学生の援助についての考え方の変化——基礎実習1期
でどう変化したか：遠藤英子・後藤貞子・谷口秋子・
福沢節子, 9, 554.

日本とフランスにおける看護婦の勤務比較／

1. 看護婦の職業への継続的関与：Mryse Petit・原山
哲, 10, 614.

2. 看護婦の勤務先の変更と昇進：Mryse Petit・原山
哲, 10, 616.

文献から見た“看護技術”の授業の現況と今後の課題
〔2〕：佐藤みつ子・宇佐美千恵子, 10, 627.

看護教育における教育学の位置づけ：吉田幸江・高村
寿子・中村清, 11, 674.

助産婦学校における5年間の分娩介助実習の実施結果
〔1〕——チェックリストを使用した分娩介助実習展
開の結果：久米美代子・常盤洋子・松村恵子, 13,
829.

●実践報告

POSに基づく看護教育：太湯好子・杉田明子・中西啓子・谷原政江・初鹿真由美・増本靖子・渡邊ふみ子，2，92.

看護基礎教育における地域看護実習：江川隆子・小平京子，2，99.

●看護史研究

京都における助産婦(産婆)教育のはじまり：北村笑子・西村知子，3，150.

●授業研究

学習活動がどのように成績に影響を与えるか：西村正子，3，166.

学生の食事調査をもとにした調理実習の展開について：小竹愛子・石牧純子，3，170.

学生が学習の方向を見出せるために——「生活環境」の授業案作成を通して：吉谷須磨子，7，420.
“健康への認識”を拡大するための教育プログラム——地域看護学実習を通して：桂敏樹・福崎哲，10，608.

2年課程における看護技術を考える——プレテスト(石けん浣腸)を実施して：中野芙奈美，10，619.

学生の生命観を育成するための授業案を展開——母性看護学概論・母性保健概論に生命倫理を導入して：上林順子，10，623.

保健婦学生への精神保健教育に関する一考察——養成課程の改正をめぐる：安田美弥子，11，682.

ロイ適応モデル——看護過程への適用：宮脇美保子・重松みゆき・坪田美鈴・高橋桂子・井戸隆子・13，816.

看護過程の指導法の工夫：斎藤とも子，13，820.

看護学校における卒業時到達目標試案の作成——赤十字教育科目における態度の観点から：鈴木聖子・伊藤理恵子・高橋淑子・細越幸子・久保田律子・桜井恵美子・木村悦子：13，824.

看護過程構成要素に基づいた母性保健授業の一例——ヘンダーソンの枠組みを用いて：宮岡久子，13，838.

●施設紹介

活発な研究・研修活動を展開——千葉大学看護学部看護実践研究センター：松岡淳夫，2，83.

●CROSSROADS

受け持ち患者の看護から学びを深めた学生：倉田真由美，1，62.

学生の実習記録の感想から：藤川孝子，1，63.

看護への一提言：加藤法子，2，126.

米国の看護教育変遷過程より学ぶもの：金井バック雅子，3，190.

入学試験を終えて：宮寄眞智子，4，254.

学生の主体性を育むことの意味：野村光子，6，380.
現代の学生像——どう接していけばいいのか：松尾光恵，6，380.

学生からの学び——3年生と2年生とのグループワークから：浅田昌古，6，382.

新教育課程と看護学校：稲川孝司，6，383.

実習指導を通して：高木より子，8，510.

初めて母性看護実習指導をして：南福美，8，510.

私の感じた疑問：佐藤正美，8，511.

学生との出会い：額賀せつ子，11，673.

感性の教育の一視点——対象者の心をとらえる：深川ゆかり，13，862.

●JEN ニュース

看護婦養成カリキュラム改正される：5，299.

●連載／M. T. ツルー設立による桜井女学校附属看護婦養成所廃止の経緯：高田みつ子

1. 米国プレスビテリアン歴史資料館を訪ねて，1，54.
2. 看護婦養成所の予算要求におけるプレスビテリアンミッション理事会との確執，2，116.
3. 看護婦養成所に対するツルーの意図とドクターライトの処遇，3，182.
4. プレスビテリアンミッションへの辞職願いと篤志家モリス夫人，4，246.

●連載／米国看護系大学と北里大学との交流——大学院設置に向けて

1. 米国の看護系4大学訪問へ向けて——予備調査としての第1回米国訪問：島口貞夫，5，314.
2. 大学院構想に対する米国看護系大学教員の意見：林滋子，7，438.
3. ペンシルバニア大学における看護学部学士課程：ライダー玲子，9，567.
4. 米国における基礎看護教育——イリノイ大学シカゴ校およびカリフォルニア大学ロスアンジェルス校：ライダー玲子，11，687.
5. 米国における看護の大学院教育——ペンシルバニア大学とイリノイ大学シカゴ校：林滋子，13，846.

●連載／私たちの教育実践——子どもの遊び：上野美代子

1. 具体的な子どものイメージを持たせるために，1，48.
2. 子どもの遊びを援助する大人の役割，2，110.
3. 歌，お話，絵で遊ぶ，3，176.
4. つくって遊ぶ，4，240.
5. ふれあい遊び，5，308.
6. 小さい遊具で遊ぶ，7，432.
7. 大きい遊具で遊ぶ，8，502.
8. 自然と遊ぶ，9，560.
9. ごっこ遊び，10，634.

10. 年長児の遊び, 11, 694.
11. 学童の遊び, 13, 854.

● ZOOM UP

- 竹内彌生(松山看護専門学校), 1, 1.
宮崎和子(千葉県立衛生短期大学), 2, 65.
吉谷須磨子(筑波学園高等看護学院), 3, 129.
佐々木和子(秋田県立衛生看護学院), 4, 193.
宮里和子(国立公衆衛生院), 5, 257.
深沢華子(札幌医科大学衛生短期大学), 7, 385.
江幡美智子(名古屋大学医療技術短期大学部), 8, 449.
上屋三千代(成田赤十字看護専門学校), 9, 513.
大竹芳子(河北総合病院看護専門学校), 10, 577.
辰巳蓉子(一関医師会付属一関看護専門学校), 11, 641.
石井八恵子(慈恵青戸看護専門学校), 13, 801.

● NURSING EYE

- 学生応援団からの看護教育論:小笠原望, 1, 2.
看護学校での薬剤関連カリキュラムについて:吉山友二, 2, 66.
いつでも, どこでも, だれにでも:善塔みや子, 3, 130.
看護哲学の必要性:古川文子, 4, 194.
看護婦であるということ——日々の悩みと気づきから:吉田滋子, 7, 386.
看護教育における福祉教育の重要性:引野裕子, 8, 450.
看護教員養成講習会の学びは, 私にとって本物か:坂井恵子, 9, 514.
臨床実習における看護過程の活用——その現状と問題点:大崎みさと, 10, 578.
公衆衛生の現場から教育の場に移って思うこと:野村美千江, 11, 642.

- 看護に, そして人々に生かされて:津留英子, 13, 802.

● BOOKS : 書評

- 人と場をつなぐケア(外口玉子, 医学書院, 1988):評者・高崎絹子, 1, 60.
看護観察と判断(川島みどり, 看護の科学社, 1988):評者・忠政敏子, 2, 121.
看護と福祉(松本比佐江他編著, 相川書房, 1988):評者・竹内彌生, 3, 188.
病める子どものこころと看護(梶山祥子・鈴木敦子訳, 医学書院, 1988):評者・加藤正子, 4, 249.
看護教育カリキュラムその作成過程(近藤潤子他訳, 医学書院, 1989):評者・広瀬寛子, 6, 378.
看護学生のための物理学(佐藤和良, 医学書院, 1989):評者・飼沼芳郎, 6, 351.
精神保健法Q & A(日本精神科看護技術協会編, 同協会刊, 1989):評者・桜庭繁, 7, 431.
看護現任教育(川島みどり・杉野元子・西元勝子, 医学書院, 1989):評者・武井麻子, 9, 571.
門番小僧, 黙れ!と言われて(栗本藤基, 新葉社, 1989):評者・小西恵美子, 13, 861.

● BOOKS : 海外雑誌(Journal of Nursing Education)紹介:高橋照子

- 具体的な情報を提供する雑誌『看護教育者』, 2, 122.
看護教育を考える——1987年度発行のJNEを通して, 4, 250.
専門職者としての教員の看護実践能力と倫理的教授行動——JNE 27 卷(1988 年)1 号から 33 号について, 7, 444.
好機にある高等教育としての編入学教育——JNE 27 卷(1988 年)4 号から 6 号について, 9, 572.
看護教育者に問われていること——JNE 27 卷(1988 年)7 号から 9 号について, 11, 700.

おまちどうさまでした POSをナースに

中木高夫 著
滋賀医科大学・内科学第2講座

構想8年?いや9年?著者ですら忘れてしまった昔, 本書の原案は生まれた。以来, 『看護学雑誌』にもその一部が掲載され, 数多くの読者がその完成を待ち望んでいた看護界待望の話題作。ついに完成!

B5判・212ページ・定価¥2,472(税込)医学書院

図3 これがPOSだ 本書35p.より

